

入札保証金について

1. 入札保証金の額

入札保証金の額は、見積もる契約金額の100分の5以上とします。入札保証金の額が見積もる契約金額の100分の5未満となる場合は、無効となります。

また、入札開始時刻までに、入札保証金免除の証明書又は納入済みであることを証する書類を提出しなければなりません。

2. 入札保証金の免除

次のいずれかに該当する場合は、入札保証金の全部又は一部が免除されます。

- (1) 保険会社との間に本市を被保険者とする入札保証保険契約を締結したとき。
(保険期間：令和7年2月19日から令和7年5月31日まで)

提出期限：令和7年2月20日入札開始時刻までに浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出（保険証券等の原本）。

- (2) 過去2か年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらを全て誠実に履行したことを証明した場合。

提出期限：令和7年2月20日入札開始時刻までに浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出。**※選択不可**

- (3) 契約を締結しないこととなるおそれがないと市長が認めるとき。
(予約期間：令和7年2月19日から令和7年5月31日まで)

提出期限：令和7年2月20日入札開始時刻までに浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出（金融機関・保証事業会社の契約保証の予約証書等の原本）。**※適用の可否について金融機関・保証事業会社と事前によく調整すること**

3. 現金で納付する場合

- 入札保証金納付書発行依頼書（別添1）に必要事項を記入し、令和7年2月20日の入札開始時刻の2時間前までに浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出。
- 市の納付書を発行するので納付期限内に納付書記載の納付場所（本資料7. 納付書記載の納付場所を参照）において納付する。
- 入札保証金の納付を確認するため、納入通知書兼領収書の写しを、令和7年2月20日の入札開始時刻までに浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出。いかなる理由においても入札開始時刻までに納入通知書兼領収書の写しを浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出し、入札室に入室できていない場合は入札に参加することはできないため、早めの申し出と納付を心掛けること。
- 沖縄県外の者であって、納付書記載の納付場所で納付することが困難であると本市が認める場合は、浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室が別途指定する口座へ振り込むこと。その場合の振込手数料等を含めた一切の手続き等は入札参加者の負担とする。なお、振り込み確認のため、2月19日正午までに振り込んだ金融機関等の領収印付納入済書の写しを電子メール等で浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室へ送付すること。また、金融機関等の領収印付納入済書に件名が記載されていない等で本市が納付確認をできない場合は、入札に参加できなくなることがあることから、事前に本市及び金融機関等と協議を行った上で、振り込み手続き等を行うこと。

4. 入札保証金の還付等

- 入札保証金の免除に適用された提出書類の返却はありません。
- 現金で納付を行い落札しなかった場合は、入札保証金還付請求書（別添2）を浦添市都市建設部建築営繕課新施設建設室に提出。

落札者の場合（契約締結後）

- 現金で納付を行い落札した者が、契約保証金に充当しない場合は、上記同様に入札保証金還付請求書を提出。
ただし、契約保証金に相当する証書等を提出すること。
- 請求書受理後、約2週間以内に指定された口座に振り込みます。

5. 入札保証金の帰属

落札者が正当な理由がなく市長の指定する期限までに契約を締結しないときは、入札保証金は浦添市に帰属するものとする。

6. 入札保証金等には、利子を付さない

7. 納付書記載の納付場所

- | | |
|--------------|-----------------|
| ・ 沖縄海邦銀行本・支店 | ・ コザ信用金庫本・支店 |
| ・ 沖縄銀行本・支店 | ・ 沖縄県農業協同組合本・支店 |
| ・ 琉球銀行本・支店 | ・ 沖縄県労働金庫本・支店 |
| ・ 浦添市役所内派出所 | |

8. 上記以外については、浦添市契約規則による